

武蔵野北高等学校 令和7年度(2学年用) 教科

教科： 地理歴史

科目： 世界史探究

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 6 組

使用教科書： (詳説「世界史探究」山川出版社)

地理歴史

科目 世界史探究

単位数： 2 単位

教科 地理歴史

の目標： 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働きかせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の優位な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことによる説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 世界史探究 の目標： 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことによる説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学期	第1章 文明の成立と古代文明の特質 1 文明の誕生 【知識及び技能】 資料から情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 文明の形成に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸地域の歴史的特質を読み解く観点について考察し、問い合わせを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 古代文明や諸地域の歴史的特質について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	・西アジアの身分・階級・王権・宗教に関する資料から情報を読み取ったりまとめたりする。 ・西アジアにおいて多様な身分・階級が生まれた背景および宗教と王権の関係について考察する。	【知識及び技能】 資料から情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 文明の形成に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸地域の歴史的特質を読み解く観点について考察し、問い合わせを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 古代文明や諸地域の歴史的特質について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	8
	2 古代オリエント文明とその周辺 【知識及び技能】 オリエントの大半が乾燥地帯であること、そのなかで大河流域のメソポタミアとエジプトで灌溉農業をもとにいち早く文明化したことを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ハンムラビ法典や『旧約聖書』などの資料をもとに、当時の社会の特徴や世界の歴史に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 オリエント文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	・自然環境の変化と農耕・牧畜の開始との関係について考察し、文明誕生の基礎について理解する。 ・おもな古代文明の立地について考察し、文明が生まれるために必要な条件を理解する。	【知識及び技能】 オリエントの大半が乾燥地帯であること、そのなかで大河流域のメソポタミアとエジプトで灌溉農業をもとにいち早く文明化したことを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ハンムラビ法典や『旧約聖書』などの資料をもとに、当時の社会の特徴や世界の歴史に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 オリエント文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	18
	3 南アジア世界の古代文明 【知識及び技能】 南アジアの多様性を生み出した地理的環境について理解する。 南アジア最古の文明であるインダス文明が栄えた場所の特徴を理解する。 アーリヤ人の進入が南アジアにもたらした変化について多面的・多角的に考察し表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 安史の乱前後の唐の制度や社会の変化を多面的・多角的に考察し表現する。	南アジアの多様性を生み出した地理的環境について理解する。 南アジア最古の文明であるインダス文明が栄えた場所の特徴を理解する。 アーリヤ人の進入が南アジアにもたらした変化について多面的・多角的に考察し表現する。	【知識・技能】 南アジアが南北に大きく二分されること、それぞれの風土に適合した生活が古くから営まれていたことを理解している。 【思考・判断・表現】 ヴァルナ制やジャーティ集団の成立をもとに、アーリヤ人社会に富や地位の差が生まれていった背景や原因を考察し表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 南アジアの古代文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	16

4 中国の古代文明 【知識及び技能】 殷と周の支配形態を比較し、共通点と相違点を理解する。 春秋時代と戦国時代を比較し、とくにそれぞれの秩序について違いを見出す。 【思考力、判断力、表現力等】戦国時代の社会において、鉄器の普及がおよぼした影響を多面的・多角的に考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	東アジアでは、気候の異なる地域が混在していたことを理解し、それぞれの気候が各地の生業などに与えた影響を考察し表現する。 殷と周の支配形態を比較し、共通点と相違点を理解する。 春秋時代と戦国時代を比較し、とくにそれぞれの秩序について違いを見出す。 戦国時代の社会において、鉄器の普及がおよぼした影響を多面的・多角的に考察し表現する。唐の勢力圏の広がりを理解する。	【知識・技能】 東アジア各地の風土が、それぞれの地で多様な生業とそれに基づく先史文化を生み出したこと、各地で人々の移動や交流がおこなわれたことを理解している。 【思考・判断・表現】 青銅器や獸骨など考古学的資料や『春秋左氏伝』などの資料をもとに、当時の政治や支配のあり方を多面的・多角的に考察し表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	18	
5 南北アメリカ文明 【知識及び技能】 北米と中南米の先住民社会を比較し、共通点と相違点を理解する。 中南米にさまざまな先住民文明が栄えたことを理解し、そこでの支配の在り方を多面的・多角的に考察し表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 中南米にさまざまな先住民文明が栄えたことを理解し、そこでの支配の在り方を多面的・多角的に考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	南北に長く広がるアメリカ大陸の各地で、それぞれの地域の環境に適応した文化・文明が発展したことを理解している。南北アメリカ文明に共通する特徴、とくにユーラシアやアフリカの古代文明とは異なるものを多面的・多角的に考察し表現している。南北アメリカ文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	【知識・技能】 冷戦終結後の各地の状況や地域・民族紛争、経済における世界の一体化について、国際情勢をふまえたうえで理解している。 【思考・判断・表現】 各地の状況を写した図像資料などをもとに、今日の世界が抱えている課題の特徴や傾向を多面的・多角的に考察し表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	8	
第2章 中央ユーラシアと東アジア世界 1 中央ユーラシア 【知識及び技能】 中央ユーラシアの人々が営んでいた生活と風土との関係を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 騎馬遊牧民が強大な国家を築くことができた理由を多面的・多角的に考察し表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	騎馬遊牧民が強大な国家を築くことができた理由を多面的・多角的に考察し表現している。 遊牧国家の興亡がユーラシア大陸の東西にもたらした変動を理解する。 オアシス民と遊牧民の関係を多面的・多角的に考察し表現する。冷戦終結後のアフリカが有する課題と可能性を多面的・多角的に考察し表現する。	【知識・技能】 中央ユーラシアの人々が営んでいた生活と風土との関係を理解する。 【思考・判断・表現】 遊牧国家の興亡がユーラシア大陸の東西にもたらした変動を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	18	
定期考查			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1	
2 秦・漢帝国 【知識及び技能】 新たに現れた「皇帝」の特質について、それまでの「王」と比較しながら理解する。 漢の支配体制の変遷を理解する。 統一国家の出現が社会や文化に与えた影響を、多面的・多角的に考察し表現する。資料から情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 統一国家の出現が社会や文化に与えた影響を、多面的・多角的に考察し表現する。 文明の形成に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸地域の歴史的特質を読み解く観点について考察し、問い合わせを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 古代文明や諸地域の歴史的特質について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。		新たに現れた「皇帝」の特質について、それまでの「王」と比較しながら理解する。 漢の支配体制の変遷を理解する。 統一国家の出現が社会や文化に与えた影響を、多面的・多角的に考察し表現する。	【知識及び技能】 秦・漢といった統一国家の支配体制について、それまでの春秋・戦国時代と比較したうえで理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 兵馬俑や青銅貨幣など考古学的資料や『塩鉄論』禁耕などの資料をもとに、秦・漢の時代に生じた地域間の結びつきの変化や、統一国家の出現が社会や文化に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 秦・漢帝国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	20

	3 中国の動乱と変容	遊牧民族の動きと魏晋南北朝の動乱との関係について理解する。魏晋南北朝時代に仏教や道教が力を持つようになった要因や背景を、多面的・多角的に考察し表現する。魏晋南北朝時代の中国の情勢が、朝鮮や日本に与えた影響について理解する。・自然環境の変化と農耕・牧畜の開始との関係について考察し、文明誕生の基礎について理解する。	【知識及び技能】魏晋南北朝の動乱がどのように展開したのかについて、遊牧民族との関わりもふまえたうえで理解している。 【思考力、判断力、表現力等】魏晋南北朝時代に仏教や道教が力を持つようになった要因や背景を、多面的・多角的に考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】魏晋南北朝の動乱について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○ ○ ○	18
2 学期	4. 東アジア文化圏の形成	唐の勢力圏の広がりを理解する。唐代初期の社会の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。唐の制度や文化が近隣諸国に与えた影響について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 唐代初期の社会の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 東アジア文化圏について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	【知識及び技能】隋・唐の社会や制度、支配体制について、それまでの時代や他の地域との違いや、時期ごとの変化をふまえたうえで理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 壁画などの図像資料や『旧唐書』『輿服志』などの資料をもとに、隋・唐の社会の特徴や近隣諸国への影響を多面的・多角的に考察し表現している。 【学びに向かう力、人間性等】隋・唐帝国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○ ○ ○	18
A72	第3章 南アジア世界と東南アジア世界の展開 1 仏教の成立と南アジアの統一国家	仏教やジャイナ教などの新たな宗教に共通する点について理解する。 【知識及び技能】仏教やジャイナ教などの新たな宗教に共通する点について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 統一国家の出現が社会や文化に与えた影響を、多面的・多角的に考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 「海の道」に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸地域の歴史的特質を読み解く観点について考察し、問い合わせを表現している。	【知識及び技能】南アジアで生まれたさまざまな宗教が、南アジアの社会や周辺諸地域へ与えた影響を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 南アジアで生まれた諸宗教について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 南アジアで生まれた諸宗教について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○ ○ ○	14
2 学期	2 インド古典文化とヒンドゥー教の定着	グプタ朝における宗教や文化の展開を理解する 【知識及び技能】グプタ朝における宗教や文化の展開を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 8~10世紀の諸勢力が割拠した時代における各地の政権の政策を理解する。ヒンドゥー教が南アジアの社会に根づいていった背景を多面的・多角的に考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 魏晋南北朝の動乱について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	【知識及び技能】インド古典文化の黄金期とされるグプタ朝において、文化がどのように展開したのかを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】これまで仏教やジャイナ教が盛んだったことをふまえたうえで、ヒンドゥー教が社会に根づいていった背景を多面的・多角的に考察し表現している。 【学びに向かう力、人間性等】インド古典文化とヒンドゥー教について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○ ○ ○	14
	定期考查			○ ○	1

A72	3 東南アジア世界の形成と展開 【知識及び技能】東南アジアの風土について他のアジアや日本と比較したうえで理解する。 【思考力、判断力、表現力等】東南アジアと南アジア・中国との関係を多面的・多角的に考察し表現する。東南アジアにおける国家形成の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。文明の形成に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸地域の歴史的特質を読み解く観点について考察し、問い合わせを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】古代文明や諸地域の歴史的特質について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	東南アジアの風土について他のアジアや日本と比較したうえで理解する。東南アジアと南アジア・中国との関係を多面的・多角的に考察し表現する。東南アジアにおける国家形成の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。	【知識及び技能】東南アジアの大陸部と諸島部において、どのように国家が形成されたのかを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】東南アジアの風土や地形をふまえたうえで、南アジアや中国との関係およびその変遷を多面的・多角的に考察し表現している。 【学びに向かう力、人間性等】東南アジアの諸国家について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	10
2 学期	第4章 西アジアと地中海周辺の国家形成 1 イラン諸国家の攻防とイラン文明 【知識及び技能】アケメネス朝が広大な領域に中央集権的支配を築ことができた背景や要因を理解している。パルティアとササン朝の繁栄の背景や要因を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】パルティアとササン朝が東西の文明の間に担った役割を多面的・多角的に考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】西アジア・地中海文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	アケメネス朝が広大な領域に中央集権的支配を築ことができた背景や要因を理解している。パルティアとササン朝の繁栄の背景や要因を理解する。パルティアとササン朝が東西の文明の間に担った役割を多面的・多角的に考察し表現する。	【知識及び技能】アケメネス朝、パルティア、ササン朝といったイラン諸国家がそれぞれどのように興亡したのかを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】ササン朝と法隆寺の「獅子狩」図案などの資料をもとに、イラン文明が世界の諸地域に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 【学びに向かう力、人間性等】イラン文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	20
	2 ギリシア人の都市国家 【知識及び技能】ポリスの特徴およびそこでの人々の生活について、オリエントの都市国家と比較したうえで理解する。 【思考力、判断力、表現力等】スバルタが軍国主義をしいた理由を多面的・多角的に考察し表現する。【学びに向かう力、人間性等】西アジア・地中海文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	ポリスの特徴およびそこでの人々の生活について、オリエントの都市国家と比較したうえで理解する。スバルタが軍国主義をしいた理由を多面的・多角的に考察し表現する。民主政発達の経緯および現代の民主主義との相違点について理解する。ギリシアの諸ポリスがマケドニアに敗れた要因を多面的・多角的に考察し表現する。ヘレニズム時代の歴史的意義を多面的・多角的に考察し表現する。ギリシア文明が近代ヨーロッパにもたらした影響を多面的・多角的に	【知識及び技能】ポリスの特徴およびそこでの人々の生活について、オリエントの都市国家と比較したうえで理解する。 【思考力、判断力、表現力等】スバルタが軍国主義をしいた理由を多面的・多角的に考察し表現する。【学びに向かう力、人間性等】西アジア・地中海文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	20
	定期考查			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1
2 学期	3 ローマと地中海支配 【知識及び技能】ローマ共和政の特徴について、ギリシア民主政と比較したうえで多面的・多角的に考察し表現する。地中海における領土拡大がローマ共和政に与えた影響を理解する。ローマの内乱の発生から終息までの経緯を理解する。「ローマの平和」が地中海世界に与えた影響を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】ローマ帝国が危機を迎えた要因を多面的・多角的に考察し表現する。ローマ帝国の文化的意義を多面的・多角的に考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】古代ローマについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	ローマ共和政の特徴について、ギリシア民主政と比較したうえで多面的・多角的に考察し表現する。地中海における領土拡大がローマ共和政に与えた影響を理解する。ローマの内乱の発生から終息までの経緯を理解する。「ローマの平和」が地中海世界に与えた影響を理解する。ローマ帝国が危機を迎えた要因を多面的・多角的に考察し表現する。ローマ帝国の文化的意義を多面的・多角的に考察し表現する。	【知識及び技能】ローマがどのような経緯で都市国家から帝国にいたったのか、またローマ人の文化にはどのような特徴があるのかを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】モザイク画などの図像資料や「神皇アウグストゥス業績録」などの資料をもとに、ローマが地中海世界を統一し、それを維持できた理由を多面的・多角的に考察し表現している。 【学びに向かう力、人間性等】古代ローマについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	23

3 学期	4 キリスト教の成立と発展 【知識及び技能】キリスト教の成立の経緯を理解している。【思考力、判断力、表現力等】ローマ帝国によるキリスト教への対応を多面的・多角的に考察し表現する。【学びに向かう力、人間性等】キリスト教の成立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	キリスト教の成立の経緯を理解している。ローマ帝国によるキリスト教への対応を多面的・多角的に考察し表現する。	【知識及び技能】勢力を拡大させていたキリスト教をローマ帝国がどのように利用しようとしたのかを理解している。【思考力、判断力、表現力等】当時の地中海世界の状況をふまえたうえで、キリスト教が急速に広がった理由を多面的・多角的に考察し表現している。【学びに向かう力、人間性等】キリスト教の成立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	14
	第5章 イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成 1 イスラーム教の成立 イスラーム教がどのように成立し、短期間で勢力を拡大していたのかを理解している。 【知識及び技能】アラブ＝ムスリム軍による大征服の展開を理解する。ウマイヤ朝の領域的な広がりとその支配の特徴を理解する。アッバース朝成立の背景とその統治の特徴を理解する。【思考力、判断力、表現力等】イスラーム文化の成立の経緯を理解し、またその特徴を多面的・多角的に考察し表現する。イスラーム政権の多極化が社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。	アラブ＝ムスリム軍による大征服の展開を理解する。ウマイヤ朝の領域的な広がりとその支配の特徴を理解する。アッバース朝成立の背景とその統治の特徴を理解する。イスラーム文化の成立の経緯を理解し、またその特徴を多面的・多角的に考察し表現する。イスラーム政権の多極化が社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。	【知識及び技能】イスラーム教がどのように成立し、短期間で勢力を拡大していったのかを理解している。【思考力、判断力、表現力等】イスラーム政権の拡大を示す地図やアラベスクなどの図像資料などをもとに、イスラーム教の成立が西アジアや北アフリカの社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。【学びに向かう力、人間性等】イスラーム教の成立と拡大について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見いだして、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	16
	2 ヨーロッパ世界の形成 【知識及び技能】ヨーロッパの自然条件と大規模な人の移動との関係について理解する。ビザンツ帝国の繁栄について、同時期の西ヨーロッパと比較したうえで理解する。【思考力、判断力、表現力等】ローマ教会とフランク王国の関係を多面的・多角的に考察し表現する。【学びに向かう力、人間性等】ヨーロッパ文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	ヨーロッパの自然条件と大規模な人の移動との関係について理解する。ビザンツ帝国の繁栄について、同時期の西ヨーロッパと比較したうえで理解する。ローマ教会とフランク王国の関係を多面的・多角的に考察し表現する。カールの戴冠が世界の歴史において持つ意義について理解する。ノルマン人が西ヨーロッパ世界において果たした歴史的役割について理解する。西ヨーロッパに特有の封建社会の仕組みについて理解する。イスラーム化が中央アジアにもたらした変化について理解している。	【知識及び技能】西ヨーロッパと東ヨーロッパがそれぞれどのようにして独自の世界を形づくっていったのかを理解している。【思考力、判断力、表現力等】莊園の構造を示す概念図や『ガルベール＝ド＝ブリュージュの日記』などの資料をもとに、西ヨーロッパに成立した封建社会の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。【学びに向かう力、人間性等】ヨーロッパ世界の形成について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	15
	定期考查			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		1

合計 70